

「動く」

開催主旨:

24時間の呼吸管理を必要とし、表出には僅かな身体の動きと心臓や呼吸の動きから読み取れるサインがある4歳の女の子。ある日、同年代の子どもたちと公園に行くこととなった。帽子を目深にかぶり、バギーではいつもよりも身体を起こして公園へ向かった。日の光や風は心地よかっただろう。ほどなくして公園に着き、友達は今以上に早々にブランコに乗って揺れた。彼女もその友達の横で、バギーの車輪にダンボールで作った船底型の器具を取り付けて、一緒に揺れた。公園でのあそびが終わり、帰ってきて昼食の時間、いつもより、まだ心臓の鼓動が速い。鼓動はその後、徐々に落ち着き、そのまま彼女は眠った。母親は彼女の寝顔を見ながら、「ブランコ、楽しかったね」と。きっと彼女もそう思っているのだと感じられた場面であった。

重症児にとって「動く」ということ、その意義や重要性を我々は第3回セミナーで学びました。運動や感情の表出がごく制限されている彼らにとってリアリティのある身体と環境との相互作用を通じてwell-beingが如何に達成されるのか、その糸口を見つけ、具体的な支援を発展させていくことは我々の重要な役割の一つと考えます。

今回のセミナーでは「動く」をテーマとして、この分野に携わっておられる様々な職種の方々から提言や話題提供をいただきそれに基づいた討議を行う内容と、「動く」ことに関連した機器の展示と体験のコーナーを企画いたしました。第1日目は、著書『リハビリの夜』を執筆され、小児科医であり当事者研究に携わっておられる熊谷晋一郎氏に「動きの誕生～身体外協応構造～」について提言いただきます。続いて、4人の方からそれぞれの職種の立場で「“動く”を考える」をテーマに話題提供をいただき、その話題をもとにオープンディスカッションを行います。第2日目は、メカトロニクスの分野で研究され、障害のある子どもたちへの移動支援機器の開発等に携わっておられる安田寿彦氏と、理学療法士の高塩純一氏に、それぞれの立場から「電動移動機器を用いて子どもたちの動きを引き出す」について提言いただきます。さらに、両日には、Spiderや電動車いす等の今回のテーマに関連した機器の展示と体験のコーナーを設置いたします。2日間を通じて「動く」ことについて、様々な考え方や感じ方が表現され、その中にあるコモンセンスを参加者の皆さまと共有できる機会になればと思います。

また、これまで当研究会の活動として掲げてきている、“重症心身障害に対する理学療法の全国的な規模での調査・研究”に向けた「LIFE開発の経過報告」や、“重症心身障害に対する理学療法の症例検討と会員での共有”のはじめの一歩として、第1回目セミナーからの継続課題となっている「呼吸」と「姿勢ケア」をテーマに会員からの話題提供をいただき、討議する内容を企画いたしました。

大阪での初の開催となる今回のセミナーが重症心身障害の理学療法のさらなる発展の「動き」となることを願っております。

第5回重症心身障害理学療法研究会セミナー

大会長 中 徹

準備委員長 榎勢道彦

主催：重症心身障害理学療法研究会

協賛：株式会社アシスト

Lee製作室

川村義肢株式会社

開催日時: 1日目 2013年9月14日(土) 12:30-16:40 (受付開始 12:00)

交流会 18:30-20:30

2日目 2013年9月15日(日) 9:10-15:30

※1日目は11時00分から機器展示・体験を行います

開催会場: 大阪社会福祉指導センター 5F 多目的ホール

〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町7丁目4-15

アクセス: 地下鉄谷町線「谷町六丁目」下車 ④番出口から徒歩5分
「谷町六丁目」④番出口から会場まで案内がたちます。

内容: 詳細は後述

9月14日(土) 11:00-12:20 機器展示・体験

12:00- セミナー受付開始

12:30-12:40 開会挨拶

12:40-14:10 提言Ⅰ 「動きの誕生～身体外協応構造～」

14:30-15:40 シンポジウム 「“動く”を考える」

15:50-16:40 オープンディスカッション

18:30-20:30 交流会(参加費6000円) ※応募者多数の場合は、先着優先になります

会場: スパワールド (大阪市浪速区恵美須東3-4-24)

9月15日(日) 9:10- 9:50 総会

10:00-11:30 提言Ⅱ 「電動移動機器を用いて子どもたちの動きを引き出す

～エンジニアの立場から・理学療法士の立場から～」

11:30-13:50 昼休憩／機器展示・体験

13:50-14:20 LIFE経過報告

14:25-15:25 継続課題 「話題提供Ⅰ・Ⅱ(呼吸／姿勢ケアをテーマとした内容2題を予定)」

15:25-15:30 閉会挨拶

定員: セミナー200名 交流会100名 申し込み多数の場合は選考(会員先行応募期間あり)

参加費: 10000円

応募: 7月1日～7月21日 (最終日に事務局に到着分まで有効)

官製往復はがきに以下の内容を明記し、お申し込みください。

返信用はがきには住所・氏名を明記してください。

1. 氏名(ふりがな)
2. 所属先の都道府県
3. 所属 勤務先・郵便番号・勤務先住所

4. 連絡のとれる電話番号(勤務先・携帯でも可)
5. 交流会の出欠
6. このセミナーに期待すること

送付先: 〒584-0082 大阪府富田林市向陽台1丁目3番地21号
 四天王寺和らぎ苑 診療部
 岡田雄一 宛

記入例:

 <p>5840082</p> <p>大阪府富田林市向陽台 1丁目3番地21号</p> <p>四天王寺和らぎ苑 診療部</p> <p>岡田雄一行</p> <p>往信の宛名面</p>	<p>白紙</p>	 <p>第5回重症心身障害理学療法研究会 セミナーの参加申し込み</p> <p>1) 岡田雄一 (おかだゆういち) 2) 大阪府 3) 四天王寺和らぎ苑 〒584-0082 大阪府富田林市向陽台 1丁目3番地21号 4) 0721-29-0836(勤務先) 5) 出席 or 欠席 6) このセミナーに期待することは...</p> <p>ご自分の連絡先を 記入してください。</p> <p>返信の宛名面</p> <p>記入例</p>
--	-----------	---

参加の決定:

参加の可否、入金先口座等、必要事項を明記して返信いたします。
 8月1日までに返信がない場合は恐れ入りますが事務局までお問い合わせ下さい。

入金:

返信はがきに振込先口座番号を記載いたしますので、参加費 10000 円、交流会にご参加の方は交流会費 6000 円も含めて 8月16日までに振込みください。振込手数料はご負担下さい。
 ※出張等により、本人以外の名義でお振込みの場合は、事務局まで事前にご一報ください。

キャンセルポリシー:

- 注1) 参加決定後、キャンセルを希望される場合は入金前に事務局にご一報下さい
- 注2) 入金後にキャンセルされる場合は、参加費の返金はいたしません。
 あらかじめご了承ください

個人情報の取り扱いについて:

申し込みいただいた際にご記入いただいた個人情報は事務局で厳正に管理し、その利用・提供においては本人の同意を得た目的の範囲内でのみ利用します。

その他:

- ・ 駐車場はありません。車での来場はご遠慮ください
- ・ 会議室内における飲食、弁当類の持込みは可能です。

ごみは各自でお持帰りください。

- 昼食の斡旋はしていません。

会場近隣には飲食店がありませんので、事前にご用意いただきますようお願い致します。

- 宿泊先の斡旋はしていません。

会場近隣には宿泊施設がありませんので、会場最寄駅(谷町六丁目駅)沿線の天王寺駅、東梅田駅、谷町4丁目駅、長堀橋駅周辺の宿泊施設を利用されると便利です。連休となっておりますのでお早目の宿泊先の確保をお勧めいたします。

お問合せ先：

第5回重症心身障害理学療法研究会セミナー事務局

(社会福祉法人 四天王寺福祉事業団 四天王寺和らぎ苑内)

〒584-0082 大阪府富田林市向陽台1丁目3番地21号

担当：岡田雄一 E-mail：yawaragi.ryouhoushi@gmail.com

「動く」

1日目 2013年9月14日(土)(受付開始 12:00～) 会場:大阪社会福祉指導センター

11:00-12:20 機器展示／体験コーナー

12:30-12:40 開会のあいさつ

第5回重症心身障害理学療法研究会セミナー大会長 中 徹

12:40-14:10 提言1 「動きの誕生～身体外協応構造～」

熊谷 晋一郎 氏 (東京大学先端科学技術研究センター)

司会 : 花井 丈夫 (横浜療育医療センター)

14:30-16:40 シンポジウム 「“動く”を考える」

14:30-14:50 話題提供①

篠原 勇 氏 (京都府立与謝の海支援学校 教諭)

14:55-15:15 話題提供②

松本 茂樹 氏 (大阪発達総合療育センター 作業療法士)

15:20-15:40 話題提供③

辻 清張 氏 (福井県こども療育センター 理学療法士)

15:50-16:40 オープンディスカッション

パネリスト : 熊谷氏 篠原氏 松本氏 辻氏

コーディネーター : 中 徹 (鈴鹿医療科学大学)

18:30-20:30 交流会（希望者のみ 参加費 6000円）受付18:00～

会場：スパワールド（大阪市浪速区恵美須東3-4-24）

<http://www.spaworld.co.jp/>

世界の大温泉を満喫した後は、飲んで、食べて（すき焼き食べ放題）、全国各地からの参加者と交流をはかりましょう！

2日目 2013年9月15日（日）（会場 9:00～）

9:10-9:50 重症心身障害理学療法研究会 総会

10:00-11:30 提言2 「電動移動機器を用いて子どもたちの動きを引き出す
～エンジニアの立場から・理学療法士の立場から～」

安田 寿彦 氏（滋賀県立大学 工学部機械システム工学科）

高塩 純一 氏（びわこ学園医療福祉センター草津 理学療法士）

司会：奥田 憲一（聖ヨゼフ園）

11:30-13:50 機器展示／体験コーナー

13:50-14:20 LIFE経過報告

榎勢 道彦 PT（大阪発達総合療育センター）

中 徹 PT（鈴鹿医療科学大学）

14:25-15:25 継続課題

話題提供 I 「(テーマ:呼吸/姿勢ケアを予定)」

話題提供 II 「(テーマ:呼吸/姿勢ケアを予定)」

司会 : 臼田 由美子 (群馬県立小児医療センター)、他

15:25-15:30 閉会のあいさつ

重症心身障害理学療法研究会 代表 花井 丈夫